

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ウイルス性肝炎のリスク因子の評価と予後の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

B型肝炎ウイルス感染者（既往も含む）、C型肝炎ウイルス感染者（既往も含む）
年齢が20歳以上である

2. 研究目的・方法

C型肝炎、B型肝炎の治療は進歩しコントロール可能な疾患になってきています。しかし依然肝硬変、肝細胞癌の主要な原因疾患であることには変わりなく病状の経過や発癌、予後に関して把握することは重要であります。肝炎ウイルスに感染した方の長期予後、発癌率、ウイルスの再活性化に関わる因子の評価などを行うことで更なるウイルス性肝炎診療の向上、予後の改善につなげることが目的です。
方法は通常診療によって得られる情報をもとに治療法、経過、合併症などの項目を抽出して予後、イベント（肝炎の悪化、肝硬変の進展、肝細胞癌の発生など）発生率の解析を行います。

研究期間

本研究計画書に明記されている解析においては、医学部人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学医学部長による研究実施許可を得てから2025年3月末までとする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療で得られる病状の経過や検査結果、画像結果を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門

住所：東京都品川区旗の台1-5-8

電話番号：03-3784-8000

研究責任者：昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門 坂木 理